

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

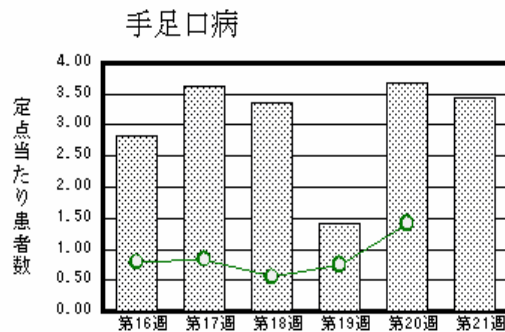
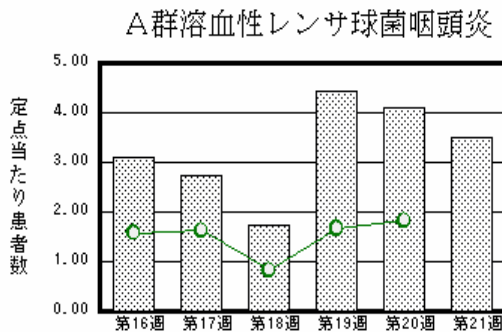
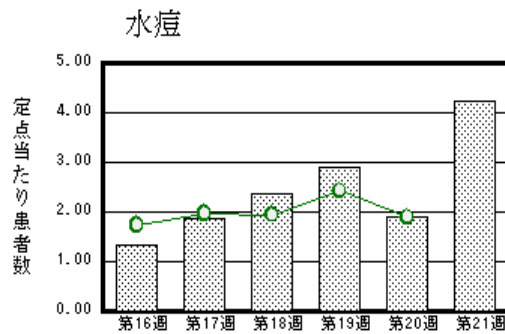
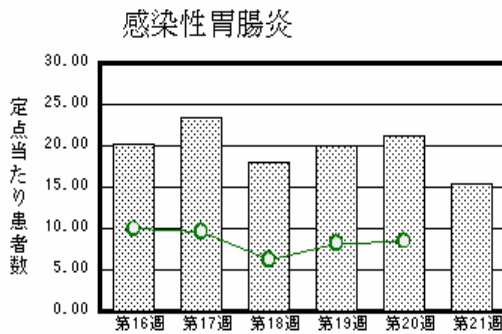
<週報> 第21週 (平成22年 5月24日 ~ 5月30日)

発行日: 平成22年6月2日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎337名(15.32名) 水痘93名(4.23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎77名(3.50名) 手足口病76名(3.45名) 伝染性紅斑19名(0.86名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(337名) 水痘(93名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(77名) 手足口病(76名) 伝染性紅斑(19名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は337名です。定点当たり報告数は減少しました(21.23名 15.32名)。地域別にみると、福井地区23.43名、丹南地区15.60名、二州地区14.33名、坂井地区12.33名、奥越地区5.00名、若狭地区2.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は93名です。定点当たり報告数は増加しました(1.91名 4.23名)。地域別にみると、福井地区8.29名、若狭地区5.00名、坂井地区3.00名、丹南地区2.00名、奥越地区1.50名、二州地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は77名です。定点当たり報告数は減少しました(4.09名 3.50名)。地域別にみると、丹南地区5.00名、二州地区4.67名、坂井地区3.33名、奥越地区3.00名、福井地区2.86名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は76名です。定点当たり報告数は減少しました(3.68名 3.45名)。地域別にみると、福井地区6.00名、丹南地区5.20名、坂井地区2.33名、奥越地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2010年第19週号(5月10日~5月16日)要点

発生動向総覧	<第19週> 手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <4月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<百日咳> 第19週の報告数は134例となり、前週の報告数を大きく上回った <流行性耳下腺炎> 第19週の定点当たり報告数は1.36であり、前週を大きく上回り、2007年以降では最も高い値となった
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2010年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン / インフルエンザウイルス2009/10シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成22年 第21週 平成22年5月24日(月)～平成22年5月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(20週)	
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)			4 1.00				4 0.13		627 0.13	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	1 0.14						1 0.05	5 0.23	275 0.09	
	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33			1 0.50	2 0.40	7 0.32	11 0.50	859 0.28	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	20 2.86	10 3.33	14 4.67	2 1.00	6 3.00	25 5.00	77 3.50	90 4.09	5533 1.82	
	感染性胃腸炎	164 23.43	37 12.33	43 14.33	5 2.50	10 5.00	78 15.60	337 15.32	467 21.23	25780 8.49	
	水痘	58 8.29	9 3.00	3 1.00	10 5.00	3 1.50	10 2.00	93 4.23	42 1.91	5747 1.89	
	手足口病	42 6.00	7 2.33				1 0.50	26 5.20	76 3.45	81 3.68	4267 1.41
	伝染性紅斑	7 1.00	2 0.67	6 2.00	2 1.00	2 1.00		19 0.86	33 1.50	1623 0.53	
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	2 0.67			1 0.50	1 0.20	10 0.45	14 0.64	1892 0.62
	百日咳									1 0.05	162 0.05
	ヘルパンギーナ	1 0.14	2 0.67	4 1.33	5 2.50				12 0.55		1571 0.52
流行性耳下腺 炎	3 0.43		2 0.67	1 0.50	1 0.50	1 0.20	8 0.36	15 0.68	3779 1.24		
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				23 0.03	
	流行性角結膜 炎								1 0.33	400 0.59	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	9 0.02	
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		12 0.03	
	マイコプラズマ肺 炎								1 0.17	213 0.46	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									18 0.04	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第21週 平成22年5月24日(月)～平成22年5月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			7	2	1						～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		1		24	8	4		4		1		～11ヶ月							
1歳		1歳		2	1	53	17	26		5		3	1	1歳							
2歳		2歳		1	4	50	20	15	3	1		3		2歳							
3歳		3歳		1	7	41	29	13	5			4		3歳							
4歳		4歳			13	31	8	8	4			1	4	4歳							
5歳		5歳			15	25	4	5						5歳							
6歳		6歳		2	8	21	2		2					6歳							
7歳		7歳			13	24		2	1					7歳							
8歳		8歳			2	9	1	1	2					8歳							
9歳		9歳			6	13		1						9歳							
10～14歳	4	10～14歳			7	18	1		2				3	10～14歳							
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳		20歳以上			1	15	1							20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳					1		
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	4	合計	1	7	77	337	93	76	19	10		12	8	合計					1		
前期計		前期計	5	11	90	467	42	81	33	14	1		15	前期計		1	1			1	
当期間/前期	***	当期間/前期	0.2	0.64	0.86	0.72	2.21	0.94	0.58	0.71		***	0.53	当期間/前期	***				***		***
増減数	4	増減数	-4	-4	-13	-130	51	-5	-14	-4	-1	12	-7	増減数		-1	-1	1		-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき